

GMS のサービスを利用した車両の総走行距離  
 “1 億 km (地球約 2,500 周分)” 突破

Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員/CEO：中島 徳至 以下「GMS」）は、GMS の FinTech サービスを利用した車両の総走行距離が”1 億 km（地球約 2,500 周分）”を突破しましたことをお知らせいたします。



世界では金融サービスにアクセスできない人が17億人にも上ります。これまで貧困や低所得のために車を購入できなかった多くの人々が、GMS の FinTech サービスによって初めて車を所有することができました。“1 億 km”という数値は、ドライバーの皆様が就業の機会を得、働きがいを持って仕事に取り組んできた証です。このたび、“1 億 km”を突破したことを励みに、GMS は今後も事業成長を加速してまいります。

GMS は、日本発の金融包摂型 FinTech のグローバルベンチャーとして、真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造すべく、「モビリティサービスの提供を通じ、多くの人を幸せにする。」を理念に掲げ活動しております。SDGs の中でも最重要課題とされる「貧困」などの社会課題を解決する中に経済合理性を創出し、真の意味で「サステイナブル」なビジネスモデルを日本及び ASEAN 各国でより一層推進してまいります。

これからの GMS の取り組みに、どうぞご期待ください。



※プレスリリースに掲載されている内容、資本関連、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

Global Mobility Service 株式会社 担当：大久保、深田

電話：03-6264-3113

FAX：03-6264-3322

E-mail: [press@global-mobility-service.com](mailto:press@global-mobility-service.com)

URL: <http://www.global-mobility-service.com/>

#### ■Global Mobility Service 株式会社の概要

GMS は、独自開発の自動車の遠隔起動制御を可能にする IoT デバイス「MCCS<sup>\*1</sup>」とモビリティサービスプラットフォーム「MSPF<sup>\*2</sup>」を活用した FinTech サービスモデルを構築し、日本国内および ASEAN 各国市場に提供しています。2019 年 3 月には経団連へ入会し、Society5.0 for SDGs と親和性の高いビジネスモデルとして注目され、また、代表の中島は経済産業省の「SDGs 経営/ESG 投資研究会」の委員に選出され、「SDGs 経営ガイド」の発行に寄与するなど、SDGs 達成に向けたモデルケース事業として高く評価いただいております。

\*1 Mobility-Cloud Connecting System の略称で、自動車の位置情報を特定すると共に、安全に自動車のエンジン遠隔起動制御を行い、センシングを可能にするシステムです。

\*2 Mobility Service Platform の略称で、モビリティを対象とした管理・制御・データ分析などを行い、クラウド上で Open API を通じた外部システムとの連携を可能にするプラットフォームシステムです。

会社名	Global Mobility Service 株式会社
代表者	代表取締役 社長執行役員/CEO 中島 徳至
所在地	東京都港区芝大門1丁目12番16号 住友芝大門ビル2号館 4階
事業内容	モビリティサービスプラットフォームの提供 クラウド上に蓄積したビッグデータの二次活用サービス
設立日	2013年11月25日